


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	庄内製畳	事業所番号	4411300405
住 所	大分県由布市庄内町柿原664番1号	管理者名	赤石 達也
電話番号	097-582-2297	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>活動場所：大分県大分市東院（小畑・九反田・六反田） 実施日程：令和3年4月～ 実施した生産活動・施設外就労の概要：シャインマスカットに適した土壌改良、植付け。 利用者数：3名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>令和3年1月、連携先の企業と農業を通じての連携。 令和3年4月、利用者が田植え等の農業体験。 令和3年5月～、障害特性等の配慮から、シャインマスカットの栽培に決定。栽培方法について、連携先企業と一緒に行政の専門職員からの指導を受ける。 令和3年12月、苗を植える。3年後収穫予定。 令和4年1月、土地の改良をすすめ、令和4年度の秋にシャインマスカット苗をさらに50本ほど植える計画。 令和4年2月、3年後の販売方法について会議。 成果）収穫は3年後のため、現時点での成果はみられないが、その地域を拠点とする企業と連携ができたことで、農業を通じた協働作業等の拡がりが見えた。 課題点）水はけの悪い土地の整備が遅れており、スケジュールに影響している。</p>
<p><目的></p> <p>元々、農業が盛んな地域であったが、年々荒廃地が増えている。連携先の企業は、地域の農家とも連携した農業が実施できれば、観光農園として販売も可能と考えている。 単価の高いシャインマスカットの販売ができれば、利用者の賃金の向上が見込まれる。</p>	
<p><成果></p> <p>収穫まで3年かかるが、企業と連携することで専門的な管理を一緒に学んでいる。 また、連携先企業が地域の農家と連携を模索しており、連携が可能となれば、観光農園（果物・野菜）が可能となる。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>将来は、この地域で観光農園化が実現すればと思う。但し、農業の担い手が高齢化しており、マンパワー不足が問題であるため、農家だけではなく、企業や障害福祉事業所等の団体と連携した活動により、将来を前向きに考えられる。 庄内製畳さんには、シャインマスカットを育てる専門的な技術支援を積極的に習得していただき、楽しく活動してもらえれば、未永く地域に貢献してもらえると期待できる。美味しいシャインマスカットを栽培するには、多くの手間がかかるため、収穫できた時、そしてお客様に味わってもらえた時は、喜びもひとしおと感じてもらえるのではと思う。</p>

連携先企業名	有限会社アイル保険センター	担当者名	取締役社長 長野 民也
--------	---------------	------	-------------